

心遣いに感謝いたします Vol.3

今日、8月25日(水)は、2学期の始業式でした。この日に合わせて、地域の方がおととい、私のいない時間にお花をいけに来てくださいました。昨日、校長室に入った瞬間に、清々しい空気を感じ気付きました。毎回、ありがとうございます。

さて、今日の始業式は、新型コロナウイルスの関係で校内放送で行いました。話の内容は、感染症と熱中症の予防・対策についてを中心として、毎回の如く、挨拶、下足室の靴を揃えること、何事も丁寧に続けること、この4つのことについて児童に話しました。放送室からの語りかけであり、対面ではありませんでしたが、児童たちが真剣に話を聴いているようすが、ひしひしと伝わってきて、さすが東豊台小の児童たちと、うれしく思いました。今学期も、だれもが学校に来るのが楽しみと思えるよう、教職員一丸で励みます。

校長室にいけられた、ふちにうすい黄色の入った明るいオレンジ色のミニバラです。蕾がまん丸で、小さくてとても愛らしいです。香りは感じられませんでした。バラ特有のとげがないので扱いやすい花だと感じました。今回も青もみじが生け花をもりたてています。青もみじはオールラウンドプレーヤーです。

→



←

児童下足室前の廊下の角に生けられたひまわりです。まだまだ暑い日が続きますが、ひまわりのシーズンもそろそろ終わりを迎える頃でしょうか。児童の目に入る所にいけてあるので、児童には、毎日目にして、エネルギーを一層蓄えて欲しいです。

児童が帰った後 13 時頃の下足室の風景です。床に落ちている靴は一つもありませんでした。始業式の話をよく聴けた証だと思いました。この状態が続き、児童全員が日々落ちついて、楽しく学校生活を過ごせるといいです。

→



花を愛でる。季節を愛でる。

環境づくりは人づくり。感謝申し上げます。